



2019年3月期上期

連結決算の概要

テルモ株式会社

代表者 代表取締役社長 CEO 佐藤 慎次郎

問合せ先責任者 広報室長 大曲 昌夫

TEL : 03-6742-8550

E-mail : kouhou_terumo01@terumo.co.jp

URL : <http://www.terumo.co.jp/>

2018年11月8日

2019年3月期 上期

決算概要

テルモ株式会社
 常務執行役員
 北畠 一明

2018年11月8日

修正後のガイダンスに沿った進捗

(億円)

	17年度上期	18年度上期	増減率	為替除く 増減率
売上収益	2,846	2,850	+0%	+0%
売上総利益	1,554 (54.6%)	1,546 (54.2%)	-1%	-0%
一般管理費	814 (28.6%)	870 (30.5%)	+7%	+7%
研究開発費	183 (6.4%)	238 (8.3%)	+30%	+30%
その他収益費用	15	37	-	-
営業利益	572 (20.1%)	476 (16.7%)	-17%	-16%
調整後営業利益	648 (22.8%)	553 (19.4%)	-15%	-15%
税引前利益	568 (19.9%)	445 (15.6%)	-22%	
当期利益	412 (14.5%)	345 (12.1%)	-16%	

期中平均レート
 USD 111円 110円
 EUR 126円 130円

- 売上収益 : ホスピタルや血液システムが心臓血管（公定価改定や出荷遅延の影響）をカバー
- 調整後営業利益 : 費用の進捗が遅かった前年同期と比べ、今期は計画通りの進捗
- 税引前利益 : 前年同期の為替差益（4億）に対し、今年度は差損（-28億）
- 当期利益 : 修正後ガイダンス通り

為替影響を除き、上期ガイダンスを上回る業績を確保

(億円)

	18年度 上期予想	18年度 上期実績	差額	為替影響除く 上期実績*	差額
売上収益	2,820	2,850	+30	2,832	+12
営業利益	480	476	-4	483	+3
調整後 営業利益	550	553	+3	558	+8
当期利益	345	345	0		

*ガイダンス修正時におけるQ2以降の前提為替レート
(USD : 105円、EUR : 130円)

調整後営業利益：調整額

(億円)

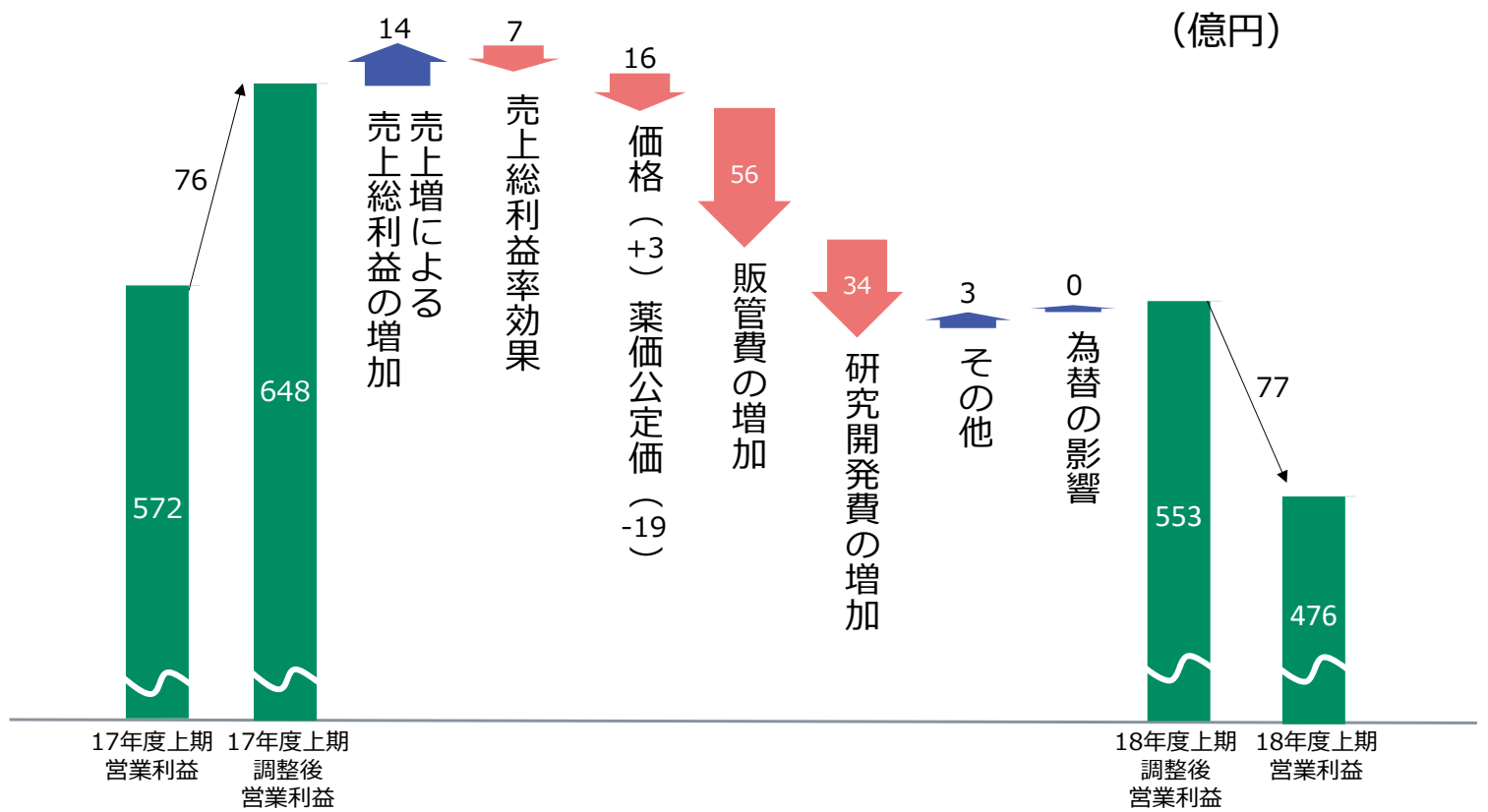
	17年度上期	18年度上期
①買収無形資産の償却費	71	75
②一時的な損益 ※	5	2
調整額	76	77

※調整項目

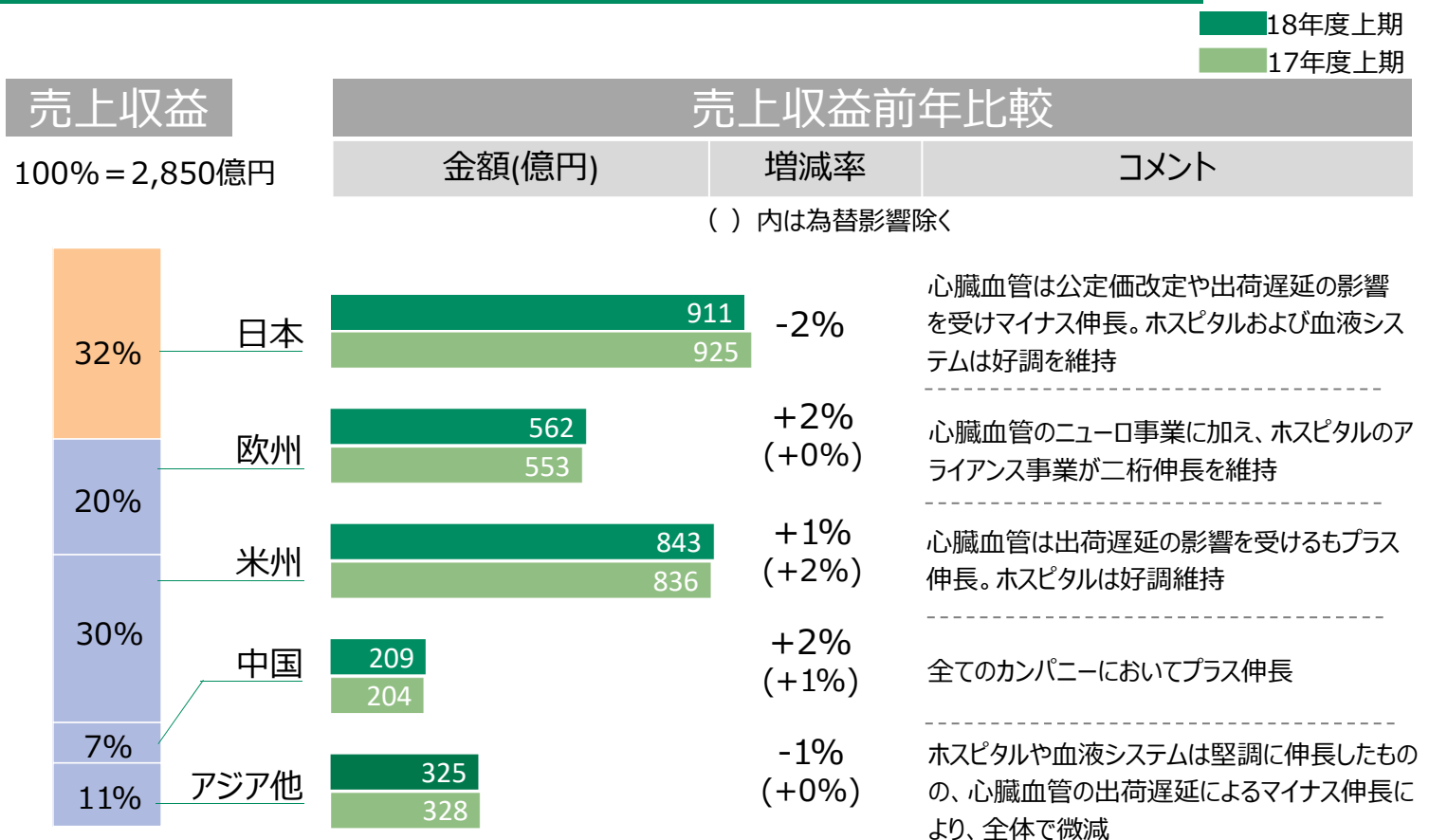
- 買収関連費用
- 訴訟関連損益
- 減損損失
- 事業再編費用
- 損害保険収入
- 災害による損失
- その他一時的な損益

調整項目	調整額
ニューロWEB マイルストーン支払い引当計上 (-17)	+17
和解金受取 (+23)	-23
プエルトリコ工場災害保険金受取 (+11)	-11
ベンチャー開発投資除却 (-10)	+10

調整後営業利益増減分析 (IFRS)



地域別売上収益

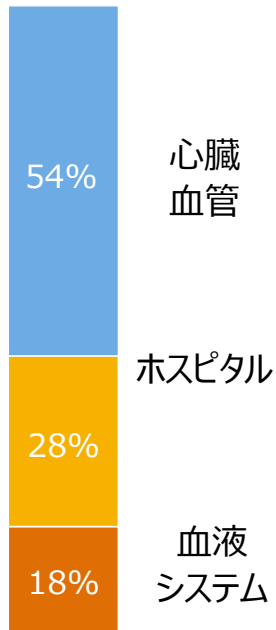


カンパニー別売上収益

■ 18年度上期
■ 17年度上期

売上収益

100% = 2,850億円



売上収益前年比較

金額(億円)	増減率	コメント
--------	-----	------

() 内は為替影響除く

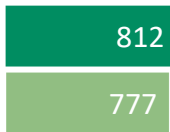
心臓
血管



-3%
(-3%)

公定価改定に加え、出荷遅延の影響を受けマイナス伸長

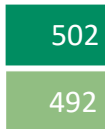
ホスピタル



+5%
(+5%)

全般的に堅調に推移。アライアンス事業はグローバルで2割以上の伸長

血液
システム



+2%
(+3%)

血液センター向け製品が堅調に推移



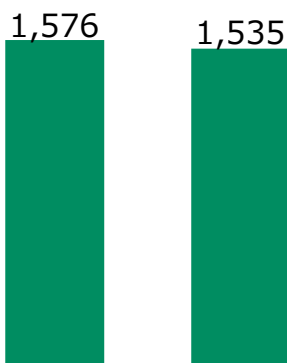
心臓血管：概ね修正後ガイダンス通り

(億円)

	17年度上期	18年度上期	増減率	主なトピック	金額
--	--------	--------	-----	--------	----

() 内は為替影響除く

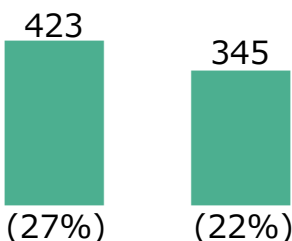
売上
収益



-3%
(-3%)

TIS : 国内の公定価改定や出荷遅延の影響
に加えカーディオロジー治療製品が減少 -61
ニューロ : 国内外ともに二桁伸長を継続 +17
CV : 米国を中心に堅調に推移 +2
血管 : ポルトン社買収の影響が一巡 +1

調整後
営業
利益
(率)



-18%
(-18%)

減収の中、販管費をコントロールしているものの
研究開発費は計画通りに進捗



ホスピタル： 堅調な増収増益を継続

(億円)

	17年度上期	18年度上期	増減率	主なトピック	金額
() 内は為替影響除く					
売上収益	777	812	+5% (+5%)	医療器 : 国内における輸液ラインや閉鎖式 抗がん剤投与システム等が牽引 医薬品 : 輸液剤に加え、疼痛緩和や癒着 防止材が継続伸長 DM・ヘルスケア: 国内DM市場が若干縮小も想定線 アライアンス : 国内外で好調。2割超の伸長継続	+10 +8 -1 +20
調整後 営業 利益 (率)	137 (18%)	138 (17%)	+0% (-0%)	研究開発費増の中、好調な売上を受け増益確保	

血液システム： 血液センター中心に堅調な増収継続

(億円)

	17年度上期	18年度上期	増減率	主なトピック	金額
() 内は為替影響除く					
売上収益	492	502	+2% (+3%)	血液センター : 日本や米州において、血液 自動製剤化装置などが牽引 アフェレシス治療 : 昨年度の特需の影響を受け マイナス伸長	+13 -4
調整後 営業 利益 (率)	78 (16%)	70 (14%)	-10% (-11%)	販管費および研究開発費の増加に伴い減益	

主なトピックス

全社

- (CSR) テルモメディカルプラネックスにおいて、
中学生向け「ジュニアメディカルチャレンジ」を開催 (8月)
- 働き方改革の一環として、BCPも兼ねたサテライトオフィスを府中に開設 (9月)

事業

- フェンタニル注射液「ヤンセン」の国内独占販売権を取得 (7月)
- アライアンス事業のPFS生産設備増設：テルモ山口D&Dで約70億円 (7月)
- テルモ山口D&D、欧州医薬品庁からPFS製造工場のGMP適合の認定取得 (7月)
- 中国合弁会社、腹膜透析液の製造販売承認を取得 (8月)
- 次世代人工肺「Capiox NX」、日米にて薬事承認取得 (米8月、日9月)

18年度パイプライン製品のローンチ状況

領域	製品	地域	領域	製品	地域
アクセス	ディスタルラジアル用止血デバイス	日	CV	次世代人工肺	◎ 日・米
心臓	PTCAバルーン	米		次期・血液モニター	欧・米・亜 Q3予定
	PTCAバルーン	日欧亜	血管	胸部用ステントグラフト (低プロファイル)	★ 欧：済み
DES (Ultimaster Tansei)	◎ 日欧亜：済み	腹部用ステントグラフト (アナコンダ細径)		欧	
ペリ フェラル	ステント (TRI)	★ 日米	医療器	静脈可視装置	日：済み
	PTAバルーン (TRI)	★ 米：済み 日：下期	DM	パッチ式・インスリンポンプ	日：Q4
	PTAガイドングシース (TRI)	★ 米：済み 日：下期	血液	次期・成分採血装置ソフトウェア	欧米亜
	薬剤塗布バルーン	◎ ★ CE取得		自動製剤化装置・新ディスポ	欧米亜
脳	中間カテーテル (Sofia EX)	欧米	◎ 業績貢献 大、★ イノベーション度 高		
	ミニ・バルーン	欧米			

転換社債の状況

■ 社債明細 (2014年12月起債)

満期	発行額 (億円)	金利	転換価格 (円)	転換制限 価格 (円)	転換の場合 必要となる株数
2019年12月	500	0.0%	3,853	5,009	13.0百万株
2021年12月	500	0.0%	3,853	5,009	13.0百万株
計	1,000				25.9百万株

■ 転換状況 (2018年10月31日時点)

対象社債	転換行使額 (対象社債総額比)	交付株数 (発行済株式総数比)
2019年12月満期	483.0億円(96.60%)	12.5百万株(3.30%)
2021年12月満期	236.2億円(47.24%)	6.1百万株(1.61%)
計	719.2億円(71.92%)	18.7百万株(4.91%)

➤ 転換行使による株式交付は自己株式を充当

•自己株式の状況：9.2百万株(2018年10月末時点、取得単価3,896円、発行済総数比2.4%)

2019年3月期 上期 連結決算 補足資料 (IFRS)

セグメント別売上概況

(単位:百万円)

%=前年比

	2018年3月期 上期累計			2019年3月期 上期累計					
	日本	海外	合計	日本	%	海外	%	合計	%
TIS	18,763	90,931	109,695	15,260	-18.7%	88,317	-2.9%	103,578	-5.6%
ニューロバスキュラー	1,404	15,447	16,852	1,561	11.1%	16,988	10.0%	18,549	10.1%
CV	4,904	16,615	21,519	4,716	-3.8%	16,967	2.1%	21,683	0.8%
血管	1,292	8,212	9,504	788	-39.0%	8,864	7.9%	9,653	1.6%
心臓血管カンパニー	26,365	131,206	157,572	22,326	-15.3%	131,137	-0.1%	153,464	-2.6%
医療器	24,732	12,675	37,408	25,270	2.2%	13,098	3.3%	38,369	2.6%
D&D	21,263	-	21,263	21,970	3.3%	-	-	21,970	3.3%
DM・ヘルスケア	10,375	1,479	11,854	10,290	-0.8%	1,470	-0.6%	11,760	-0.8%
ホスピタルシステム小計	56,371	14,155	70,526	57,530	2.1%	14,568	2.9%	72,099	2.2%
アライアンス	4,279	2,898	7,178	5,303	23.9%	3,825	32.0%	9,128	27.2%
ホスピタルカンパニー	60,651	17,053	77,705	62,834	3.6%	18,394	7.9%	81,228	4.5%
血液システムカンパニー	5,378	43,835	49,214	5,806	8.0%	44,366	1.2%	50,173	1.9%
その他	107	12	119	108	1.7%	22	87.2%	131	10.4%
計	92,502	192,107	284,610	91,076	-1.5%	193,921	0.9%	284,997	0.1%

(期中平均為替レート)

(USD1=¥111.04)
(EUR1=¥126.32)

(USD1=¥110.26)
(EUR1=¥129.79)

キャッシュ・フロー計算書 (要約)

	2018年3月期 上期累計	2019年3月期 上期累計
営業キャッシュ・フロー	48,630	39,107
投資キャッシュ・フロー	△ 20,892	△ 22,728
フリーキャッシュ・フロー	27,737	16,378
財務キャッシュ・フロー	11,754	△ 9,641
現金及び現金同等物の換算差額	1,373	6,175
現金及び現金同等物の増減	40,865	12,913
現金及び現金同等物の期首残高	105,046	167,832
現金及び現金同等物の期末残高	145,912	180,746

参考情報

	2018年3月期 上期累計	2019年3月期 上期累計	2019年3月期 見通し
研究開発費	18,281	23,761	47,500
設備投資額	20,272	23,242	60,000
減価償却費及び償却費	20,357	21,530	43,000
基本的な一株当たり当期利益(円)	116.97	95.65	214.83

テルモの開示資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、テルモの事業領域を取り巻く経済情勢、為替レートの変動、競争状況などがあります。